

お知らせ

7月6日(日)第2回目の資源回収を行います。詳しくは本日同時配布のチラシをご覧ください。

岩 沢 通 信

第78号

2018年5月25日創刊

発行 岩沢アチコタネーゼ・岩沢分館

岩沢地域振興協議会・岩沢福祉会

編集 石曾根 徹(地域づくり支援員)

アチコタネーゼ田植えツアー開催

インターン生OBが来町

昨年度は学生インターンの会の受入があったため、開催されなかったが、今年は2年ぶりにインターン生OBの土畑君から職場の仲間を連れて参加したいとの申込があり、5月24日駒井副代表の田んぼを会場として開催された。

しんだ。そして、夜はアチコタネーゼメンバーと焼肉で交流を深めた。

午前中にレンタカーで岩沢に到着した参加者5人は中村顧問とともに山紫でとりにぎりの昼食をとり、田植えの準備。心配した雨も降らず、穏やかな気候の中、約1反の田んぼの田植えを楽



函山城狼煙隊出陣式&狼煙上げ

なつかし写真館

平成20年5月25日



写真提供 関口幸士さん

記録によると平成10年にスタートした狼煙上げから、ちょうど10年目の様子である。開始当初無かった豪華衣装や馬の騎乗もされており、年々クオリティが上がっている。右のおばあちゃんは今も元気だろうか。



子どもたちの遊び場に

本格的な夏を前に、小学校プール跡地で長谷川正夫振興会長、小泉竹夫顧問と地域づくり支援員3人が草刈り作業を行った。

し、後日刈り取った草を搬出する。長谷川振興会長は「とりあえず綺麗になったが、7月の函山城の草刈りの時には今一度振興会評議員の協力を得て草刈りを行いたい」と話す。

振興会の総会では、函山城草刈り後、評議員にて行う予定であったが、小泉顧問から「7月まで待つていたら草が伸びて広場として使えなくなるとの声があった。作業は約2時間で終了



今年の行事予定を確認

花火打ち上げも継続

6月11日(火)第32回岩沢まつりについて検討する本

部会議が住民センターで開催された。長谷川正夫実行委員長は「住民アンケートで岩沢まつりについて聞いた内容を踏まえた中で、行事内容を考えた」と挨拶。その後、号数は小さくなくても良いから花火大会は開催し、参加していただきたい方に喜んでもらうために抽選会なども行いたいなどの案が出された。この本部会議を受けて、後日実行委員会が開かれ、内容が正式決定となる。



なりたい、自分になるために

横澤富士子氏が講演



6月5日「令和7年度 南小中学校合同学校保健委員会」が行われ、講師として、お笑い芸人横澤富士子さんの母親で、糸魚川スクールカウンセラーの横澤富士子さんを招いて講演会が開催された。

講演は2部構成で行われ、前半は南小中学校の児童、生徒を対象に。そして後半は一般開放として地域の方やPTAを対象として開かれた。横澤さんは「相手の話を聞くことの大切さや、反抗期は自立の現れ。信じて任せて待つ。そして温かく

見守ってあげる事が大切」など、参加した児童生徒だけでなく親御さんや地域の方に貴重な話を行った。



利用しやすく、お世話係や食事係にも無理なく デイホームいわさわ

令和6年度のデイホームいわさわ

民センターにて開催された。小泉竹夫会長は冒頭「デイホームの運営にあたり、皆さんから協力していただき感謝申し上げます」と挨拶。その後、令和6年度の事業報告、会計報告に続き令和7年度の事業計画と事業予算が承認された。なお事業計画の中で調理員の担当があまりにも少ないとの提案があり、6月から多少ではあるが手当の増加が承認された。

デイホームいわさわでは引き続き利用者を増やして、この事業を継続させたいとの意向である。



十日町支援員が視察 今後の地域での試験運行を目指す

5月27日、十日町松代地区と松之山地区の集落支援員3名が福祉会、振興協議会が共同で運行する買物支援バスの視察として岩沢に来町した。昨年度末に、県の主催する集落支援員の研修会で、岩沢担当の地域づくり支援員が、買物支援バスの試験運行を行っているとの報告したことがきっかけとなり実現したものである。

当日は利用者が6名だったため、視察の支援員3名と岩沢の支援員もコミバスに同乗し利用者の乗車場所まで向かった。全員が乗車すると、視察の支援員は利用者に感想や使い勝手などを聞き取り調査。目的のハロー・ドラッグやスーパーマルイでは店内で買物の様子も見て回り、手ごたえを感じたようだ。

視察に訪れた支援員は「この視察で得たことを持ち帰って、自分の地域で行えるか検討して、試験運行を行ってみたい」と話す。

当初の予定では、視察の後に山紫

編集後記

今月号より紙面の企画として「なつかし写真館」のコーナーを新設しました。私のパソコンに残る写真データの中から、過去のイベントや想い出を紹介していこうと考えています。正直、記事の過不足を補うために設けた目的もあるのですが、記念すべき第1回の登場は、函山城狼煙の会です。平成11年から始まったこのイベントも平成30年の6月10日を持って終了し、今月でちょうど7年が経過しました。つい先日でも狼煙上げについて

問い合わせの電話があり、つまりそれだけ地域外にも発信されていたとの現れですね。

以前にも書きましたが、長く続けることも大事ですが、後継者がいないならきつちりと区切りを付けて中止する勇氣も大切だと思います。その点で狼煙の会の皆さんは、失礼ながら高齢にも関わらず、英断された敬意を表します。(名前は狼煙号としてコミバスの愛称に引き継がせてもらっています)

もし、皆さんで掲載してもらいたい古いデータがありましたら、ぜひ住民センターまでご連絡ください。……(1)

訂正とお詫び

先月号の記事の中で、西願寺で護摩講が行われたとありましたが、正しくは不動寺でした。訂正してお詫び申し上げます。また西願寺の表記も正しくは「西岩寺」でした。



で昼食をとることであつたが、当日は定休日でお休みとなった。